



0歳児 つぼみクラス



戸外あそびを楽しんでいる子どもたち。保育者が散歩の支度を始めると高月齢児は「ないない」と言って遊具を棚に片付け始めます。高月齢児から順番に保育者と支度を始めると低月齢児も急いでついて行きます。

ふれあい広場（東向島6丁目子ども広場）で砂あそびを楽しんでいます。高月齢児は、シャベルで砂をすくってはカップに入れたり出したりをくり返し、食べる真似もしています。また、保育者がカップに入れた砂を「パカッ」と言ってひっくり返してプリンの形を作ると、同じように「パカッ」と言ってカップをひっくり返しています。低月齢児は、シャベルを持つと地面を叩いたり、さすったりすることで満足しています。

これからも手指を使った感覚あそびを沢山とりいれていきたいと思います。

今月のねらい

- さまざまなサインをしっかり受け止めてもらい、保育者に見守られて遊ぶ。
- 気温の変化や体調の変化に気を付けてもらい、健康に過ごす。

砂あそびの様子



ガリガリ



さす



ジャー

すくえるかな？



はいったよ



コップにいれようかな？



はいるかな？



これをすくおうかな？



はいったよ～

* 服装について *

子どもは、大人より1枚薄着にしましょう。

保育室は、床暖房とエアコンで適温にしています。半袖の下着・長Tシャツ・薄手の長ズボンで大丈夫です。厚着をすると汗をかいて、あせもができたり、冷えて風邪をひいたりしますので気をつけましょう。